



未来イメージング株式会社
代表取締役
薄善行



オールナビクオーツ株式会社
代表取締役
武田邦義

浜通り復興に 向けたメッセージ

本事業を進展させ、福島
の材料、X線検出器、東日本
産の技術を結集し、革新的
なX線イメージング検出器
として事業化します。

X線イメージングを飛躍させる 超高解像度、高感度X線検出器の開発

従来の100倍の解像度を有する 光導波型X線イメージング装置の開発

20ミクロン以下の分解能を有する光導波型シンチレータを用いたX線イメージング装置を開発し、国内外の各種X線検出器メーカー、X線CT、X線画像装置を製造する医療機器メーカーへ販売します。

開発背景

X線イメージングは、種々の装置が実用化され、肺炎、結核、腫瘍、歯科、骨折などの生体構造の異常の診断に幅広く利用されています。疾病は早期発見早期治療を行えば、治療費・治療期間の縮小が可能で、早期発見につながる検出器の分解能の向上を行います。

実用化開発の目標

実用化時期	令和6年度(2024年度)
販売製品・サービス名	未定
成果物(最終年度)	X線イメージング検出器ユニット、X線導波型シンチレータプレート
創出される経済効果	全て福島県内で生産することで、地元雇用者が拡大します。

開発のポイント

要素技術	・光導波型シンチレータのファイバー化、・ファイバー化したシンチレータのバンドル化技術、・大面積シンチレータプレートの作製技術
開発のポイント	従来の装置では困難だった20ミクロン程度の高解像度が得られると共に、軟組織抽出機能が付加されます。

実施期間	2021~2023年
実用化開発場所	田村市
連携自治体	田村市

浜通り地域への経済波及効果

- ・採択後から現時点の新規雇用人数：0
- ・今後の新規雇用人数：(2023年度)1名、2025年度以降8名の新規雇用を予定しています。
- ・生産拠点は、田村市産業団地内で実施します。
- ・材料等は極力地元企業から調達予定です。

これまでに得られた成果

成果品：シンチレータファイバー、シンチレータバンドルファイバー
開発技術：シンチレータファイバーの細線化、バンドル化技術

未来イメージング株式会社



福島県田村市大越町上大越字後原10番80
(田村市産業団地H区画)
☎ 050-3778-5962
(担当：薄善行)
✉ usuki@mirai-imaging.com

オールナビクオーツ株式会社



福島県田村市大越町上大越字後原10番80
(田村市産業団地H区画)
☎ 024-959-5377
(担当：武田邦義)
✉ k.takeda@allnaviquartz.com

投資規模	5~9億円
開発人数	10名未満
販売時期	令和6年度(2024年度)
販売形態	導波型シンチレータプレート、X線イメージング検出器ユニット
販売見込先	10数社
協業希望先	なし